

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2014年2月14日

所属学部／研究科・学科／専攻	商学部 商学科 グローバル・ビジネス
留学先国	中国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: 上海交通大学 現地言語: 上海交通大学
留学期間	2013年9月～2014年1月
留学した時の学年	4年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	安泰経済・管理学院 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2014年1月11日
明治大学卒業予定年	2014年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期:9月上旬～1月上旬 2 学期:3月上旬～7月上旬
学生数	41783人
創立年	1896年
特徴	

留学費用項目	現地通貨(元)	円	備考
授業料	0	0円	
宿舍費	5,200	87,000円	
食費	7,500	126,500円	
図書費	1,000	16,800円	
学用品費	500	8,000円	
教養娯楽費	20,000	330,000円	
被服費	10,000	160,000円	
医療費	0	0円	
保険費	0	0円	形態:
渡航旅費	2,200	38,000円	
雑費	10,000	160,000円	
その他	0	0円	
その他	0	0円	
その他	0	0円	
<b>合計</b>	56,400	950,000円	

## 渡航関連

渡航経路:仁川・上海

渡航費用

チケットの種類

往路 19,000円

復路 19,000円

合計 38,000円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

中国南方航空

取得したビザについて教えてください。

ビザの種類:F

ビザ取得方法:旅行会社代行

その他渡航やビザ取得に関してアドバイスがあれば教えてください。

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学の宿舎

2)部屋の形態

個室 OR  相部屋(同居人数1)

3)住居を探した方法:

大学からの指定

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

闵行というところの寮は都心から結構離れているので、徐家匯のほうがいろいろ便利だと思います。

## 現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった

利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

大学で相談人という学生の連絡先などを教えてくれたが、実際には連絡ができず、学部の先生にメールを送った。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

周りの人たちは町で携帯などをよく盗難されたりしていたので、できるだけジャケットのポケットなどには携帯・スマートフォンなどを入れないようにした。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のインターネットは接続が不安定で、速度も遅い。寮のマネージャすらインターネットに関してはなににも分からなかったため、現地大学生に助けてもらった。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

韓国で通帳で入金して、現地でカードで下ろした。CITI バンクのほうが手数料が安かったので、この方法を利用した。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

## 進路について

1) 進路	
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:	
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など	
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)	
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)	
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。	
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。	
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。	
<b>学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)</b>	
1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
0単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Game theory	ゲーム理論
科目設置学部・研究科	安泰経済・管理学院
履修期間	9月上旬から12月末まで
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	Xiaoshu xu
授業内容	英語の講義を聞きテストを受ける。
試験・課題など	中間テストと期末テストで評価される。
感想を自由記入	

留学に関するタイムチャート
---------------

**留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。**  
 (形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2012年 1月～3月	留学に行きたいと思い、語学の勉強に力を入れた。
4月～7月	明治で中国からの留学生に会って、現地の情報などを聞いた。
8月～9月	中国語の資格を取った。
10月～12月	目標する大学や学部などを決めた。
2013年 1月～3月	語学に力を入れることにした。
4月～7月	現地大学での留学経験がある人に話を聞いた。
8月～9月	準備期間を終え、留学へ行った。
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	明治大学で中国語を勉強していたので、卒業前に一回行ってみたいと思い、留学を決めました。
留学のためにした準備, しておけば良かったと思う準備	何より、語学力が一番大事だと思います。私は中国の地方を旅行することに力を入れましたが、旅行したり、トラブルが発生した場合、中国では簡単な英語すら通じないし、地方に行けば行くほど言葉の問題がよく発生したので、できるだけ留学前に準備した方がいいと思います。
この留学先を選んだ理由	上海交通大学は上海で一番留学生の多い大学であったため、できるだけたくさんの人と会いたいと思い、この留学先を選ぶことにしました。
大学・学生の雰囲気	皆が留学生には優しくしてくれました。私がいたキャンパスが特に広がったので、いろいろ体験できる雰囲気が良かったです。
寮の雰囲気	寮の1階にラウンジがあって、たくさんの人と交流することができました。留学生だけではなく、現地の学生も交流するためによく来たりしていたので、友達を作るには最適の環境でした。
交友関係	学内では寮の友達と親しくなり、一緒に旅行に行ったりしました。学内だけではなく、旅行しながら日本や韓国に興味を持っている友達に会って、彼らと交流することにも力を入れました。
学習内容・勉強について	私は安泰経済・管理学院に所属していました。特に、英語で講義が行われる科目が多かったため、難しいと思いました。
課題・試験について	試験が論述式で、単に問題について解釈を書くことだけではなく、例を挙げなければいけなかったため、それが特に難しかったと思います。
大学外の活動について	ほぼ毎日旅行していましたので、中国の有名なところはほとんど行って来たと思います。何日も汽車に乗ったり、徹夜で旅行したりして大変でしたが、私にとってはとても大事な経験だったと思います。
ある平日のスケジュール	8時:起床 9時~12時:授業 12時~13時:昼食 13時~17時:自由時間 17時~19時:寮の人々と運動 22時:就寝
ある休日のスケジュール	8時:起床 9時~22時:旅行 23時:就寝
留学を志す人へ	現地に着いてから感じたのは、日本で考えていた中国と現地で自分の体で感じた中国は異なっていたことです。最初は中国の経済や貿易など学問的なことを学びたいと思い、留学を決めましたが、現地で生活しながら感じたのは、学問的なことだけでなく、今ここでしかできないことをやろうと思いましたので、旅行にも力を入れました。今もそれが自分にとっては大事な経験になったともいます。何か一つの目標にこだわらず、いくつかの目標を立ててやってみることも、何より自分が満足する留学になるのではないかと思います。